

非破壊検査による品質管理等に関する講習会

—品質管理・評価診断・寿命予測技術—

(非破壊検査総合管理技術者の認証対象講習会)

主催 一般社団法人 日本非破壊検査協会
教育委員会

近年、構造物に対する品質管理において、評価・診断・寿命予測の要望が急速に高まっているなかで、NDT 産業界ではこれらを含めて総合的に対応できる技術者の養成が重要な課題となっております。

教育委員会では、評価・診断・寿命予測技術及び品質管理等についての講習会を斯界の第一人者を講師としてお招きし開催することにいたしました。受講を希望される方は奮ってご参加下さい。

また、本講習会は、非破壊検査総合管理技術者の認証に必要な申請要件を満たした講習会で、認証希望者*には最終日に修了試験を実施し、合格者には認証申請に必要な受講修了証（5年間有効）を発行致します。

記

1. 開催日程

地区	期 日	時間	定員
東 京	平成30年11月7日(水)～9日(金)	10:00～17:00	30名

2. 会 場

会 場 名	所 在 地
一般社団法人 日本非破壊検査協会 亀戸センター	東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル

3. 講習内容及び講師（予定）

〔第1日目〕 平成30年11月7日(水)

10:00～11:30	品質保証と ISO 9000 ファミリー	新日本非破壊検査㈱	脇部康彦
12:30～15:00	品質管理の具体的手法	〃	〃
15:00～17:00	破壊力学に基づく欠陥評価の理論と実際	東京工業大学	黒川 悠

〔第2日目〕 平成30年11月8日(木)

10:00～12:30	材料・構造物の劣化損傷の評価・診断・寿命予測技術	元 J F E テクノリサーチ㈱	篠崎正利
13:30～15:00	非破壊検査に関する規格化の現状及び動向	ポニー工業㈱	横野泰和
15:00～17:00	材料劣化損傷の非破壊評価	〃	〃

〔第3日目〕 平成30年11月9日(金)

10:00～14:30	〔グループ演習〕：検査計画の作成	ポニー工業㈱	横野泰和
		新日本非破壊検査㈱	脇部康彦

15:00～17:00 【修了試験】

※講義内容は都合により変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。

4. 受講料

総合管理技術者認証希望者*	正会員 59,400 円,	非会員 81,000 円 (消費税込)
受講のみ(第1日及び第2日)	正会員 43,200 円,	非会員 54,000 円 (消費税込)

*正会員受講料について

会員の皆様にはサービスの一環とし、受講料の会員価格を設けさせていただいております。会員価格対象者は受講希望者本人が正会員で登録されている方です（会員証に氏名が記載されている本人）。

「非破壊検査技術者技量認定証明書」に記載されている個人登録番号ではありませんのでご注意ください。

なお、非会員の方はこの機会に是非入会下さいませようお願い申し上げます。入会方法につきましては、当協会ホームページ(<http://www.jsndi.jp/>)を参照していただくか、または総務課会員係 (TEL 03-5609-4011) までお問い合わせ下さい。

5. 使用書籍

資料は講習会当日に配布します。

6. 講習会申込方法

1) 申込受付

お申し込みは、インターネットのみで受付しております。<http://www.jsndi.jp/education/class/?n>

なお、会員の方は行事参加券を入力画面で入力してください。入力がない場合は、会員割引になりませんのでご注意ください。

【申込先】

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル10階

一般社団法人 日本非破壊検査協会 業務課 講習会係 TEL03-5609-4013

2) 締め切り

定員に達し次第締め切ります。

ただし、受講希望者が10名未満の場合はやむを得ず中止することがあります。

3) 受講票の発送

申込受領後、講習会開催日の2週間前に受講票・受講料請求書を発送致します。講習会開催日の前日になっても受講票等が届かない場合は、上記申込先へお問い合わせ下さい。

4) 受講料

受講料振込用紙が到着次第、指定期日までに受講料の送金をお願い致します。

受講料は正式受付をもって全額納入の義務を生じます。従って、受講申込書受理後の取り消し及び講習会の欠席による受講料の未納は認めておりませんので、予めご承知下さい。

7. 修了試験合格発表

平成30年11月22日(木) 発送予定

8. 会場へのアクセス方法

一般社団法人 日本非破壊検査協会 亀戸センター

JR総武線・東武亀戸線「亀戸駅」下車、北口より徒歩 約5分



(参考)

非破壊検査総合管理技術者の申請要件

- ①RT、UT、MT、PT、ET、SMの6NDT方法でレベル2以上の資格を所有していること。
- ②6NDT方法で、4NDT方法以上のレベル3を所有していること。ただし、所有するレベル3の資格には、RT又はUTを含むこと。
- ③(一社)日本非破壊検査協会が主催する非破壊検査による品質管理等に関する講習会を受講し、修了試験に合格していること。
- ④上記の①～②を満たした後、2年以上の実務経験があること。